

第39回

日本耳鼻咽喉科漢方研究会 学術集会プログラム

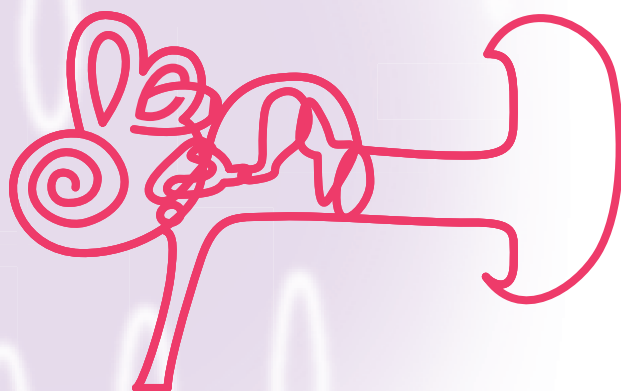
漢方の可視化

日時 2024年10月12日(土)
9:30~18:00

場所 東京コンファレンスセンター・品川

形式 現地開催+Web開催 (ハイブリッド開催)

会長 山下 拓 (北里大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)



共催：日本耳鼻咽喉科漢方研究会
株式会社ツムラ

参加者の皆さまへ



○「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード(ICカード)」をご持参ください。

単位登録は日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定耳鼻咽喉科頭頸部外科専門医が対象です。

1. 学術集会について

名称：第39回 日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会

会期：現地開催・LIVE配信：2024年10月12日(土)

オンデマンド配信：2024年10月25日(金)正午～11月7日(木)正午

会場：東京コンファレンスセンター・品川

会長：山下 拓（北里大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

テーマ：漢方の可視化

形式：ハイブリッド開催

現地開催・LIVE配信：すべてのプログラム（LIVE配信は第2会場 ハンズオンセミナー：舌診を除く）

オンデマンド配信：一般講演、優秀演題賞ノミネート講演

2. 参加申し込みについて

1) 参加形態を問わず、参加登録が必要です。【参加登録期間は8月19日(月)正午～11月7日(木)正午となります。】
単位申請をご希望の場合は、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員番号が必要となります。

2) 参加登録

登録開始日▶8月19日(月)正午を予定しております。

日本耳鼻咽喉科漢方研究会ホームページよりご登録ください。

<https://www.congre.co.jp/jibika-kampo2024/>

ご登録の際、「会場参加」または「Web参加」をご選択いただけます。

会場参加の方も必ず事前にホームページより参加登録をお済ませください。

現地会場では、参加証の発行のみ行います。

交通・宿泊のご相談は担当のツムラMRへお問合せ下さい。



3) 現地会場での参加証はホルダーに入れ、会場内では必ず着用してください。

(1) 参加費

参加費・会費

《会 員》年会費・参加費として計3,000円（年会費2,000円／参加費1,000円）

《非会員》当日参加費として5,000円

《学部生》無料

《名誉会員・顧問》年会費なし／参加費1,000円

(2) 支払い方法

決済方法はクレジットカード決済(VISA/Master Card/American Express/Diners Club/JCB)のみとなります。

クレジットカード決済に不都合がある方は、参加登録入力画面下部にある問合せ先へご連絡ください。

参加登録後の取り消しの場合は、参加登録後に自動送信されるメールに記載されている連絡先、もしくはツムラ担当MRまでご連絡をお願いいたします。

二重登録にはご注意ください。

領収書は、参加登録後に自動送信されるメールに添付しております。

※ 領収書は大切に保管していただきますようお願いいたします。

(3) 参加受付時間・場所

現地でご参加いただく方へ

- ・現地参加の方も事前参加登録を完了したうえで当日会場へお越しください。
- ・現地参加用ネームカードは、当日会場受付でお渡しいたします。
- ・当日会場受付
場所：東京コンファレンスセンター・品川 5F ロビー
日時：10月12日(土)8:45～16:00

Webでご参加いただく方へ (Live視聴・オンデマンド視聴)

- ・Web開催特設サイトにWeb視聴用IDでログインし、プログラムを視聴いただけます。
- ・Web視聴用IDは、参加登録(お支払)完了後に届く参加登録完了メールにてご確認ください。

(4) ハンズオンセミナーについて

- ・テーマ 舌診
- ・開催日時 第39回学術集会当日 13:30～14:30 (第1会場プログラムと並行開催)
1グループ・約20分(3交代制)
- ・会場 東京コンファレンスセンター・品川 5F【501】(第2会場)
- ・講師 五野 由佳理 先生(北里大学医学部 総合診療医学 助教(診療講師))
細野 浩史 先生(北里大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 非常勤)
- ・参加費 無料
- ・定員 60名(※事前申込制 定員を超える応募の際は抽選となります。)
- ・申込受付期間 2024年8月19日(月)～9月27日(金)

3. 新専門医制度における単位申請に関して

本学術集会は新専門医制度における耳鼻咽喉科領域講習 その他の認定されたセミナー1単位、学術業績・診療以外の実績 認可された学術集会0.5単位が承認されております。

現地参加者は「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード(ICカード)」をご持参ください。

これらの登録は日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定、耳鼻咽喉科頭頸部外科専門医が対象です。

現地参加の場合：「ICカード」による登録方法

- ①学術集会参加登録：学術集会会場に来場時。(総合受付付近で行います)
- ②耳鼻咽喉科領域講習：耳鼻咽喉科領域講習1(12:05～13:05)
耳鼻咽喉科領域講習2(16:00～17:00)の受講の入退室時。
ただし、講習開始5分以降の入場者には受付致し兼ねますのでご注意ください。
なお、②に先立ち①の登録が必要です。

Web参加の場合：参加登録時、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の会員番号(0から始まる7桁の番号)入力による登録方法

- ①学術集会参加登録：現地・LIVE開催期間中(10月12日(土)9:30～17:15)にWeb開催特設サイトにログインすることで単位認定いたします。
オンデマンド配信期間中は対象外となりますのでご注意ください。
- ②耳鼻咽喉科領域講習：視聴履歴確認のため、Zoom入室時の名前の欄に「氏名・所属」を入力してご入室ください。
下記の方は単位付与対象外となりますのでご注意ください。
 - ・Zoomに入室の際、名前の欄に「氏名・所属」を入力していない
(参加登録情報とZoomに入力いただいたお名前が一致しない場合、単位を付与できない可能性があります。)
 - ・講習開始5分以降に視聴開始している
 - ・講習を最後まで視聴していない

※単位の認定は、「耳鼻咽喉科領域講習1」または「耳鼻咽喉科領域講習2」どちらか1単位のみです。

4. 参加・視聴に関する注意事項

第39回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会における講演(以下「本講演」)の参加・視聴にあたり、以下の注意をご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 本講演の内容を無断で複製・複製・編集・録画・録音・転用(本講演のスクリーンショット・写真撮影・ダウンロード・他のサイトへのアップロードを含む)など著作権、肖像権の侵害、および不当な権利侵害を行わないこと
2. ログインIDやパスワードを他者に知らせたり、共有することのないよう管理すること
3. Web視聴の際の推奨視聴環境は以下の通りです。
 - ・Windows 10以降
 - ・Google Chrome、Mozilla Firefox、Microsoft Edge(全て最新版)
 - ・Macintosh macOS Mojave 以上
 - ・Google Chrome for mac、Safari、Mozilla Firefox(該当OSで使用できる最新版)

座長の皆様へ

講演座長の受付はございません。担当セッション開始10分前までに、会場内の次座長席に必ずお着きください。

演者の皆様へ

《発表時間》

- 1) 一般講演、優秀演題賞ノミネート講演：口演7分 質疑3分
- 2) 耳鼻咽喉科領域講習1 特別セミナー：口演60分(質疑含む)
- 3) 耳鼻咽喉科領域講習2 特別講演：口演60分(質疑含む)
- 4) 教育講演：口演30分(質疑含む)

《発表方法》

・ご発表はパワーポイントによるデジタルプレゼンテーション(パソコン発表)にてお願いいたします。

【現地でのご発表の場合】

発表スライドの事前提出につきましては、ご発表の先生宛てに別途ご案内申し上げます。

ご発表当日は、各発表セッション開始の30分前までに『PC受付(東京コンファレンスセンター・品川5Fホワイエ)』にて受付および動作確認を行っていただきますようご協力の程お願い致します。

【Webでのご発表の場合】

講演部分はパワーポイントに事前に音声収録してMP4形式に書き出しの上、10月6日(日)までにご提出をお願いいたします。

提出前に動画データの再生確認、利益相反状態の開示スライドが入っている事をご確認ください。

ご発表時はリモートにて出演頂き、質疑応答を頂きますようお願い致します。

《発表データ》

USBメモリをお持ち込みの方への注意事項

- ①ソフトは、以下のものをご使用ください。Windows版PowerPoint2013以降
※動画ファイルをご使用の方、Macintoshをご使用の方はPCをお持ち込みください。
- ②フォントはOS標準のもののみご使用ください。
- ③発表者ツール(演台モニターにスピーチ原稿を映す)は使用できません。

ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- ①バックアップとして、必ずメディア（USBメモリ）もご持参ください。
- ②PC受付にて映像の出力チェック後、発表者ご自身で会場内のオペレーター席へ発表の30分前までにお持ちください。※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。
- ③プロジェクターとの接続ケーブルの端子は、HDMIまたはミニDsub-15ピンです。PCによっては専用のコネクタが必要となりますので、必ずお持ちください。
※特に最近の小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ④スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
- ⑤コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。
※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

PC操作のご案内

現地発表の方は画面の操作はご自身で行っていただきます。
演台にはキーボードとマウス、およびモニターがセットされています。
PC受付にて担当者が操作方法を説明します。
Web発表の方は事前提出頂いた講演資料をオペレーターが映写致します。

《講演発表時の利益相反状態開示方法について》

学会における演題発表時の利益相反状態開示方法は、以下の通りといたします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. □演発表における開示方法

演題名・演者名・所属の次のスライド(第2スライド)に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べてください。

利益相反状態にある場合のひな形	利益相反状態にない場合のひな形						
<p>第39回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会</p> <p>利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名：○○ ○○ 所 属：△△△△耳鼻咽喉科</p> <p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。</p> <table border="0"><tr><td>役員・顧問職/寄付講座所属</td><td>○ ○ 製薬株式会社</td></tr><tr><td>講演料など</td><td>□ □ 製薬株式会社</td></tr><tr><td>研究費/奨学寄付金</td><td>株式会社 × × ファーマ</td></tr></table>	役員・顧問職/寄付講座所属	○ ○ 製薬株式会社	講演料など	□ □ 製薬株式会社	研究費/奨学寄付金	株式会社 × × ファーマ	<p>第39回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会</p> <p>利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名：○○ ○○ 所 属：△△△△耳鼻咽喉科</p> <p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。</p>
役員・顧問職/寄付講座所属	○ ○ 製薬株式会社						
講演料など	□ □ 製薬株式会社						
研究費/奨学寄付金	株式会社 × × ファーマ						

※利益相反の開示については「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会」の指針をご参照ください

第39回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール 9:30 START

一般講演22題（優秀演題賞ノミネート講演6、一般講演16）
耳鼻咽喉科領域講習2題（特別セミナー1、特別講演1） 教育講演1題 ハンズオンセミナー（1企画）

【第1会場】 大ホール

9:30	開会の辞
9:35	一般講演 I (50分) 《5演題》
10:25	休憩 (5分)
10:30	一般講演 II (40分) 《4演題》
11:10	休憩 (10分)
11:20	教育講演 (30分)
11:50	休憩 (15分) (カード登録)・弁当配付
12:05	耳鼻咽喉科領域講習 1 特別セミナー (60分)
13:05	休憩 (10分) (カード登録)
13:15	一般講演 III (40分) 《4演題》
13:55	休憩 (5分)
14:00	一般講演 IV (30分) 《3演題》
14:30	休憩 (10分)
14:40	優秀演題賞ノミネート講演 (60分) 《6演題》
15:40	休憩 (10分) (カード登録)
15:50	総会 (10分)
16:00	耳鼻咽喉科領域講習 2 特別講演 (60分)
17:00	優秀演題賞表彰式・閉会の辞
17:15	(カード登録)
18:00	情報交換会

【第2会場】 501

事前申込制	
13:30	ハンズオンセミナー：舌診 (60分) 《教育講演連携企画》
14:30	

第39回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会

2024年10月12日(土) 東京コンファレンスセンター・品川(現地+Web開催)

テーマ「漢方の可視化」

開会の辞 (第1会場)

山下 拓

(北里大学)

9:30~9:35

一般講演Ⅰ (第1会場)

座長 堤 剛

(東京科学大学)

9:35~10:25

01. 顔面外傷による疼痛、しびれに漢方治療が有用であった症例

とも耳鼻科クリニック¹⁾、札幌医科大学耳鼻咽喉科²⁾、竹田眼科³⁾

○新谷 朋子¹⁾²⁾、吉田 瑞生²⁾、高野 賢一²⁾、竹田 眞³⁾

02. 漢方薬服用後に消失した大きな喉頭ポリープの一例

真栄城耳鼻咽喉科

○真栄城 徳秀

03. 喉頭痙攣疑い例の対応

竹越耳鼻咽喉科

○竹越 哲男

04. 茯苓飲合半夏厚朴湯と滋陰至宝湯で改善した咽喉頭違和感の1例

広島大学病院 漢方診療センター

○田村 義博、河原 章浩、小川 恵子

05. 舌診から見た漢方治療、半夏厚朴湯を中心として

真崎耳鼻咽喉科医院

○真崎 雅和

休憩

10:25~10:30

一般講演Ⅱ (第1会場)

座長 保富 宗城

(和歌山県立医科大学)

10:30~11:10

06. 頸部非特異的リンパ節炎に対する葛根湯の使用経験

山口大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○松浦 貴文、菅原 一真

07. 頭頸部癌化学放射線治療における口内炎に対する半夏瀉心湯の使用経験

東北医科薬科大学 耳鼻咽喉科

- 太田 伸男、河上 和、鈴木 貴博、野口 直哉、佐藤 輝幸
佐藤 克海、館田 豊、山崎 宗治、東海林 史

08. 頭頸部癌症TPF症例の下痢に対する柴苓湯の治療効果

恵佑会札幌病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

- 渡邊 昭仁、木村 有貴、出町 拓也

09. 漢方薬が症状緩和の一助となった多発血管炎性肉芽腫症疑い例

友愛医療センター¹⁾

琉球大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座²⁾

- 真喜志 康孝¹⁾²⁾、上原 貴行¹⁾、真栄田 裕行²⁾、鈴木 幹男²⁾

休憩

11:10~11:20

教育講演 (第1会場)

座長 小川 恵子 (広島大学)

11:20~11:50

漢方医学の診察法～舌診について～

北里大学医学部 総合診療医学 助教(診療講師)

五野 由佳理

休憩 (カード登録)・弁当配付

11:50~12:05

特別セミナー

耳鼻咽喉科領域講習1 (第1会場)

座長 吉崎 智一 (金沢大学)

12:05~13:05

科学的根拠に基づく漢方薬処方のススメ： 作用機序の解明と「証」可視化の試み (口腔粘膜炎に対する半夏瀉心湯を例に)

東京慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座 特任教授

上園 保仁

休憩 (カード登録)

13:05~13:15

O10. 高齢者の耳鳴に対し漢方薬が有効であった一例名古屋市立大学病院 耳鼻咽喉頭頸部外科¹⁾名古屋市立大学 漢方医学センター²⁾、勝見耳鼻咽喉科こどもクリニック³⁾○勝見 さち代¹⁾³⁾、有馬 菜千枝¹⁾²⁾**O11. 腎は耳に開竅する～耳科領域における八味地黄丸の使い方～**

なのはな耳鼻咽喉科

○境 修平

**O12. 市中病院での慢性耳鳴患者への漢方薬と
アデノシン三リン酸二ナトリウム投与の比較検討**奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科¹⁾、市立奈良病院 耳鼻いんこう科²⁾○北野 公一¹⁾²⁾、山下 哲範¹⁾、岡安 唯¹⁾、執行 雅之²⁾岡本 英之²⁾、北原 紘¹⁾**O13. 低音障害型感音難聴に対する漢方治療の有用性**

たなか耳鼻咽喉科医院

○田中 正浩

ハンズオンセミナー：舌診 (第2会場)

《教育講演連携企画》事前申込制 (1グループ・約20分)

13:30~14:30

北里大学医学部 総合診療医学 助教 (診療講師)

五野 由佳理

北里大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 非常勤

細野 浩史

休憩

13:55~14:00

一般講演Ⅳ (第1会場)

座長 犬飼 賢也 (いぬかい耳鼻科クリニック)

14:00~14:30

O14. 苓桂朮甘湯が無効であっためまい症例に関する考察

Mクリニック耳鼻咽喉科

○渡辺 英彦

O15. めまい症と熱の関係性の検討

金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科¹⁾
金沢大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科²⁾

○白井 明子¹⁾、吉崎 智一²⁾

O16. 発作性めまいに対する漢方合方療法

東海大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科¹⁾、和光耳鼻咽喉科²⁾
埼玉医科大学東洋医学科³⁾、東海大学 漢方医学⁴⁾

○五島 史行¹⁾、齋藤 晶²⁾³⁾、野上 達也⁴⁾、大上 研二¹⁾

休憩

14:30~14:40

優秀演題賞

ノミネート講演 (第1会場)

座長

山下 拓

(北里大学)

北村 嘉章

(徳島大学)

14:40~15:40

N1. マウス耳石器形態の加齢性変化に対して、 漢方薬長期内服が与える影響の比較検討

奈良県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科¹⁾
ベルランド総合病院 めまいセンター²⁾

○植田 景太¹⁾、岡安 唯¹⁾、今井 貴夫²⁾、北原 紘¹⁾

N2. 川芎茶調散の鎮痛剤離脱、減量補助目的使用の検討

横浜市立みなと赤十字病院 めまい平衡神経科

○新井 基洋

N3. 耳痛に対する漢方治療の検討

福井大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○呉 明美

N4. 黄連によるSARS-CoV-2 envelope protein刺激による Calu-3 細胞のIL-6産生抑制機序解明

大阪歯科大学歯科医学教育開発室¹⁾、松本歯科大学薬理学講座²⁾

○王 宝禮¹⁾、益野 一哉¹⁾、大草 亘孝¹⁾、今村 泰弘²⁾

N5. CPAP療法中の鼻症状に対する漢方治療効果について

名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科¹⁾
名古屋市立大学病院 漢方医学センター²⁾

○有馬 菜千枝¹⁾²⁾、江崎 伸一¹⁾、勝見 さち代¹⁾
小島 綾乃¹⁾、佐藤 慎太郎¹⁾

N6. 抑肝散のエビデンス、及び奏功例について

医療法人建悠会吉田病院 耳鼻咽喉科・精神科・認知症疾患医療センター¹⁾
宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室²⁾

○清水 謙祐¹⁾²⁾、中村 雄²⁾、高橋 邦行²⁾

休憩 (カード登録)

15:40~15:50

総会 (第1会場)

15:50~16:00

特別講演

耳鼻咽喉科領域講習2 (第1会場)

座長 ▶ 北原 紘

(奈良県立医科大学)

16:00~17:00

脳神経外科医の視点から見た、めまいと頭痛の漢方治療

八戸市立市民病院 化学療法センター所長 / 漢方内科部長

川村 強

優秀演題賞表彰式 (第1会場)

山下 拓

(北里大学)

17:00~17:10

閉会の辞 (第1会場)

小川 恵子

(広島大学)

17:10~17:15

情報交換会 17:15~18:00

日本耳鼻咽喉科漢方研究会世話人 一覧

代表世話人	吉崎 智一 (金沢大学)	顧問	池田 勝久
			市村 恵一
世話人	犬飼 賢也 (いぬかい耳鼻科クリニック 新潟大学)		小川 郁
	小川 恵子 (広島大学)		荻野 敏
	小澤 宏之 (慶應義塾大学)		喜多村 健
	北原 糺 (奈良県立医科大学)		齋藤 晶
	北村 嘉章 (徳島大学)		將積日出夫
	塩谷 彰浩 (防衛医科大学校)		武田 憲昭
	角南貴司子 (大阪公立大学)		中田 誠一
	竹内 万彦 (三重大学)		三輪 高喜
	堤 剛 (東京科学大学)		山下 裕司
	中川 尚志 (九州大学)		渡辺 行雄
	保富 宗城 (和歌山県立医科大学)		
	山下 拓 (北里大学)		
	山田武千代 (秋田大学)		

(五十音順・敬称略)

会場案内図



電車でのアクセス

JR品川駅港南口（東口）より徒歩2分
羽田空港国内線ターミナル駅から京浜急行で最速14分
（エアポート快特利用）
成田空港から成田エクスプレスで直通70分

お車でのアクセス

首都高速1号羽田線芝浦ランプから約2km

東京コンファレンスセンター・品川
〒108-0075 東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 3F-5F
TEL.03-6717-7000 FAX.03-6717-7001

本学術集会に関するお問い合わせ

第39回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会 共催事務局
株式会社ツムラ 企画推進部内

Mail : jibika@mail.tsumura.co.jp

ツムラお客様相談窓口 TEL:0120-329-970 (9:00-17:30平日のみ)

共催事務局ではテレワークを実施しております。
大変お手数ではございますが、ご連絡頂きます際には、
E-mailにてお問合せいただきますよう、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。